

一造会大賞

造園技術者の功績を讃える顕彰事業

一造会大賞は、一造会会員、会員を含むグループなら、どなたでも応募できます。また、現場の規模は関係なく、技術者の取り組みを顕彰するものです。応募により、CPD 10単位（連名者5単位）を取得でき、応募から受賞発表まで含めると最大で58単位取得できます。最優秀賞は副賞10万円。優秀賞は副賞3万円。詳しくはホームページ（www.icz.jp）をご覧ください。

造園 CPD
最大 60.5 単位

応募、受賞、発表
詳細は裏面を参照

設計、工事、管理、開発など… 次に示す視点から選考

- ① 造園技術の伝承・開発
- ② 地域社会への貢献
- ③ 現場条件の活用及び対処
- ④ 環境・景観への配慮
- ⑤ 時間軸を意識した空間の提供

取り組みのまとめ・検証が明日の技術に繋がります。ぜひご応募を！

応募申請締切 7月31日(火) 応募作品締切 8月15日(水)
選考委員会 9月上旬(予定) 表彰式・発表会 10月23日(火)

※応募作品は技術部会の書類確認で、再提出をお願いする場合があります。早めにご提出ください。

最近の受賞作品

傾斜地に生育する双幹クスノキの立て曳き移植
 松石奏志氏、雁瀬貴次氏、助永大河氏、永治健悟氏（西武造園株）
 斜面地の双幹クスノキを傾きを補正しながら、上下・水平移動した移植工事で、幹割れや倒伏の危険がある中、様々な工夫で無事移植を成し遂げ、今後のための記録映像も残した取り組みである。

推定樹齢 600 年「鶴の松」の移植と維持管理
 ～町のシンボル、みんなの想いが松に宿る～
 古積 昇氏（古積造園土木株）
 ダム建設で水没する五葉松を高台に移植。主幹部の腐朽、根回し無しなどの状況下で移植。治療をしながら、維持管理を行い、頂上枝も復活してきている。

地域の要望に応えた公園づくり
 ～隣接歩道に及んだ公園整備～
 田中敏弘、徳原祥普、佐々木ひとみ氏（アゴラ造園株）
 地元や利用者の声を聞き、道路と公園の異なる管理者と交渉。当初設計を変更、公園をセットバックし、狭かった歩道を拡幅した。



「樹搬具」での吊り上げシミュレーションなども入念に行い移植

全国 1 級造園施工管理技士の会（一造会） TEL:03-6455-0426 FAX:03-6455-0427 URL : <http://www.icz.jp>

【一造会賛助会員】アゴラ造園株、飯島興産株、榊石勝エクステリア、入交コーポレーション株、榊インターファーム、内山緑地建設株、オーセブン株、大貫石材工業株、加勢造園株、榊桂造園、有峯農園、グンゼグリーン株、榊サイニチ、榊GSS技術開発、榊橋商店、榊昭和造園、住友林業緑化株、造園施工管理技術研究協会、榊ダイショーフォレスト、榊タカショー、榊高橋植木、有ツリークライミングワールド、東武緑地株、榊中村製作所、日石石材株、フォレストガーデン、榊富士植木、榊ブリッジ、北部緑地株、草星舎、榊丸山製作所、NPO 緑の大地会、榊柳島寿々喜園、榊山梅、榊ライフ計画事務所、榊ランド【賛助会員随時募集中】

第13回「一造会大賞」作品募集

一造会大賞の趣旨

一造会大賞は、一造会会員をはじめとする造園施工管理技術者の技術や努力を表彰・認定するものです。多様な造園の設計、工事、管理、開発など、分野は問いません。また、対象（現場、物件）の大小も問いません。

対象で与えられた条件の中で、どのような工夫・努力をしたか、造園技術者の取り組みとその成果を顕彰することが大きな目的です。あなたの取り組みをまとめ・検証することが明日の技術に繋がります。ぜひご応募ください。

応募から発表までの流れ

5月1日～7月31日
応募申請受付

応募で、造園 CPD
10 ポイント！

～8月15日
応募作品提出

追加の資料提出
をお願いする場合も
あります

9月上旬（予定）
選考委員会

最優秀賞の受賞者には
副賞が贈られます。
さらに、造園 CPD
40 ポイント！

10月23日（火）
受賞・発表会

受賞者は
パワーポイントで発表。
発表会で、造園 CPD
4～8 ポイント！

造園 CPD 取得のチャンスは3回！

(1) 応募することでポイント獲得！

「一造会大賞」は造園 CPD 制度の認定プログラムです。応募・筆頭者は1応募作品につき、造園 CPD10 単位（※250）が取得できます。連名者は5単位（※251）が取得できます。

(2) 受賞によってポイント獲得！

「一造会大賞」の大賞受賞の代表・筆頭者は40単位（※505）、連名者は20単位（※506）が取得できます。優秀賞受賞者、特別賞受賞者代表・筆頭者は20単位（※507）、連名者は10単位（※508）が取得できます。

(3) 発表で、さらにポイント獲得！

「一造会大賞」の各賞受賞者には受賞者発表会で発表して頂きます。造園 CPD 制度の認定プログラムでの発表は、代表・筆頭者が4単位（※205）、連名者が2単位（※206）を取得できます。

加えて、「公園緑地全国大会」など、造園 CPD 制度の認定プログラムでのポスター発表を行うと、代表・筆頭者が4単位（※230）、連名者が2単位（※231）を取得できます。

さらに、一造会の会報に掲載で、1編2.5単位で、執筆者が複数の場合、この2.5単位を任意に分けることができます。

※造園 CPD 制度 教育形態表（2018）の番号

応募要領

■ 審査

一造会大賞審査委員会

審査委員長 藤井 英二郎 千葉大学名誉教授

審査委員 一造会フェロー、各部会長ほか

■ 選考方法について

選考は設計、工事、管理、開発等において、応募書類に基づき、次に示す視点から選考委員会で行います。

- ① 造園技術の伝承・開発
- ② 地域社会への貢献
- ③ 現場条件の活用及び対処
- ④ 環境・景観への配慮
- ⑤ 時間軸を意識した空間の提供

■ 応募資格

応募の資格者は、下記の方になります。

- ① 一造会会員
- ② 一造会会員と共同での応募
- ③ 一造会会員から推薦を受けた方

■ 募集期間

応募申請受付：平成30年5月1日～平成30年7月31日

作品提出期限：平成30年8月15日

■ 応募方法

一造会ホームページの応募フォームからお申込みいただくが、下記必要事項をご記入の上、E-mail、FAXにてご応募ください。

- ① 氏名
- ② 所属（部署役職まで）
- ③ E-mail
- ④ 連絡先 TEL
- ⑤ 応募内容のジャンル（次の5種から選択）
a 設計 b 造園工事 c 土木工事 d 管理業務 e その他
- ⑥ 応募のテーマまたは簡単な内容

■ 受賞発表

一造会大賞審査委員会による厳正な審査の結果を9月中旬（予定）にWEB上で発表いたします。

また表彰式・受賞作品発表会は10月23日（火）に開催します。

■ 応募&問合せ先

一造会事務局 E-mail : info@icz.jp

TEL:03-6455-0426 FAX:03-6455-0427

応募受付はホームページで受付中